

秋の火災予防運動実施！

【10月15日(水)～31日(金)】



消防署より

■お問い合わせ

下川消防署 ☎4-2119

これから空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となります。皆様のご家庭では、火の元に不安はありませんか？今一度、火の取り扱いを見直し、防火意識を高めましょう。

また、万が一火災に遭遇しても慌てず行動できるよう、いざという時のポイントを確認しておきましょう。

8月末現在

救急出動件数 92件

火災件数 2件

初期消火の3原則！！ ～万が一火災に遭遇したら～

1 大声で周りに知らせる

「火事だ」と大声で叫び、周囲の人に火災の発生を知らせましょう。初期消火や119番通報の協力者を得たり、避難を促したりすることができます。

もし声が出ない場合は非常ベルやブザーを鳴らしたり、音の出るものを叩いたり、手を振る等、身振り手振りで助けを求めて、近くの人に消防署への通報を頼んでください。

2 初期消火を試みる

火の勢いがまだ小さい場合は初期消火をしてください。消火器があれば迷わず使用してください。他には水や砂、濡れたタオル等で消火を試みてください。

ただし、炎が天井に達している、煙が充満しているなど、危険を感じた場合はすぐに避難を優先してください。無理は禁物です。

3 安全な場所に避難

避難経路は事前に確認しておき、スムーズに避難できるようにしてください。

煙は上方に広がるため、姿勢を低くして避難します。

ハンカチや衣類などで口と鼻を覆い、煙を吸い込まないようにしましょう。

避難経路のドアは開けたままにせず、閉めて避難することで延焼を遅らせることができます。

2025年度全国統一防火標語が決まりました！



2025年度全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし



【過去の標語】

2024年度 守りたい 未来があるから 火の用心

2023年度 火を消して 不安を消して つなぐ未来

2022年度 お出かけは マスク戸締り 火の用心

